

原発事故・放射能汚染

子どもの健康調査を急いで

署名にご協力ください



福島第1原発事故は3年を経過した今なお、収束の見通しも立たず、多方面に被害を及ぼしています。とりわけ取手市は放射能線量の高いスポットが点在し、子どもたちへの内部被ばく問題など住民の健康・将来への不安は深刻です。こうしたもとで、県内では牛久市、つくば市、龍ヶ崎市、常総市などで、千葉県では松戸市、我孫子市など甲状腺検査の一部助成を図るなどの対策を既に進めています。しかし、茨城県そして取手市は、「国の対応を見て」としていまだに独自の対策は何もありません。

県・取手市も近隣の市と同様に甲状腺検査など、子どもの健康調査を直ちに取り組むことが求められています。力をあわせて、県・取手市に要望しましょう。

福島県で甲状腺検査結果を発表



福島県「県民健康管理調査」検討委員会は、子どもの甲状腺検査の結果を発表。2011年度から13年度の3年間の間に検査した22万6,000人のうち、甲状腺がんやその疑いがあると診断された人は59人。これは被ばくがない場合の100万人当たり17人程度と比べ大変深刻なものです。この調査結果を重く受け止め、子どもの命・健康を守るために長期的な調査を継続することがとりわけ重要です。

近隣の自治体では独自に健康調査実施



	検査内容	検査対象	費用の助成内容	備考
常総市	甲状腺について超音波検査（エコー検査）	平成4年4月2日～平成23年4月1日までに生まれた者。	3,000円を助成／生活保護、非課税世帯は6,000円（1人1回）。	助成する期間は平成25年11月1日～平成27年3月31日まで。
龍ヶ崎市	甲状腺について超音波検査（エコー検査）	平成4年4月2日～平成23年4月1日までに生まれた者。	3,000円を助成／生活保護、非課税世帯は6,000円。	「甲状腺エコー検査」の助成は平成31年度まで5年間の延長、毎年受診できる。
牛久市	甲状腺について超音波検査（エコー検査）	平成4年4月2日～平成23年4月1日までに生まれた者。	3,000円を助成（1人1回）。	助成する期間は平成25年11月1日～平成27年3月31日まで。
つくば市	・ホールボディカウンター検査 ・甲状腺について超音波検査（エコー検査）	平成4年4月2日～平成23年4月1日までに生まれた者。	3,000円を助成（1人1回）。	助成する期間は平成25年日～平成27年3月31日まで。
松戸市	甲状腺について超音波検査（エコー検査）	平成4年4月2日～平成23年4月1日までに生まれた者。	3,000円を助成／生活保護、非課税世帯は6,000円（1人1回）。	
我孫子市	・ホールボディカウンター検査 ・甲状腺について視診、触診。	平成25年度、小中学生、全学年で「健康診断」の際に実施。	平成24年度から3年間、ホールボディカウンター検査に助成…3,000円を助成／生活保護、非課税世帯は6,000円。	平成25年度は、10,351人を検診。12人が所見で異常みつきり、4人が経過観察。

おねがい 茨城県、取手市への要望署名です。それぞれご署名ください。

連絡先／日本共産党取手市委員会 〒302-0011 取手市井野3-19-5 ☎029

子どもの甲状腺検査を茨城県として実施するよう求める署名

茨城県知事 橋本 昌 殿

【要望項目】

●茨城県として子どもの甲状腺検査を実施すること。

氏名	住所

取扱団体 []

切り取り線

子どもの甲状腺検査を取手市として実施するよう求める署名

取手市長 藤井信吾 殿

【要望項目】

●取手市として子どもの甲状腺検査を実施すること。

氏名	住所

取扱団体 []